高校魅力化コンソーシアム構築に向けてのチェックリスト（Ver.1）

コンソーシアム名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　記入日：令和７年（２０２５年）　月　　日（　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通番 | 達成項目リスト | チェック |
| 1 | 市町村、高校の担当者を決定する |  |
| 2 | 市町村、高校、魅力室の担当者による定期ミーティングの実施（一部のMTには、伴走支援の地域・教育魅力化プラットフォーム（以下CPF）も参加） |  |
| 3 | 市町村、高校、魅力室の担当者で、自地域のコンソーシアムで目指す「魅力ある学校づくりの方向性」について目線合わせをする |  |
| 4 | これまで市町村、高校で実施の魅力化事業等がある場合は、既存事業と新規事業の整理・融合・調整をする。 |  |
| 5 | 魅力ある学校づくり及びコンソーシアム構築のためにコーディネーターに取り組んでもらう業務内容を決定（市町村、高校、魅力室） |  |
| 6 | コーディネーターの人選 |  |
| 7 | コーディネーターの採用 |  |
| 8 | 市町村、高校、魅力室、コーディネーター等によるコアチームを設置。定期ミーティングの実施（一部のMTには、CPF参加） |  |
| 9 | R7年度ゴール（目標）の設定 |  |
| 10 | R7年度スケジュールの決定 |  |
| 11 | コアチームで、学校と地域の理想状態や現状、課題を洗い出す。可能な範囲で、地域、生徒、教職員からも課題を聞く。次項WSの協議テーマを定める。 |  |
| 12 | 地域のステークホルダー（小中高生・教職員・保護者・地域のみなさま等々）を集めて、コンソの目的、在り方（地域の高校のあり方）等を議論する地域意見交換会（ワークショップ）の開催。 |  |
| 13 | コアチームでコンソの目的、在り方、推進体制等を検討（魅力室、CPF伴走） |  |
| 14 | すでに、協議会、応援する会等、コンソーシアムに類似する組織体がある場合は、既存組織とコンソーシアムの整理・融合・調整をする。 |  |
| 15 | コアチームでコンソーシアム規約（目的、在り方、推進体制等）たたき台を作成 |  |
| 16 | コンソーシアムにおける会計処理の方法を整理 |  |
| 1７ | コンソーシアム設立準備委員会の設置 |  |
| 1８ | コンソーシアム設立準備委員会でコンソーシアム規約を検討 |  |
| １９ | コンソーシアム設立 |  |
| ２０ | 第１回コンソーシアム会議でコンソーシアム規約の承認 |  |

　※順番は前後する場合有。各コンソーシアムが進捗や進め方を確認するために利用する。

　※現時点のチェックリストであり、随時更新予定。各コンソーシアムで必要な項目は異なる。